



東京都立高校一般入試 学力検査問題の解説映像と問題分析



2017年度 都立国立高校 数学

全体の大きな構成、難易度ともに概ね例年通り。

①は小問集合が5題。②は関数で、反比例が出題された。見慣れずに戸惑ったかもしれない。問2(2)は定番の、座標を文字で表して2次方程式を作るもの。③は平面図形。問2(1)の相似の証明は2つの三角形が離れていて、関係がやや見つけにくい。(2)では(1)で証明したものを利用し、円の半径を求める問題。④は空間図形。問2は立体の内部の台形の面積を求める問題で、やや難しい。問3は切断された立体の体積で、途中までの高さが求めにくい。

市進学院